

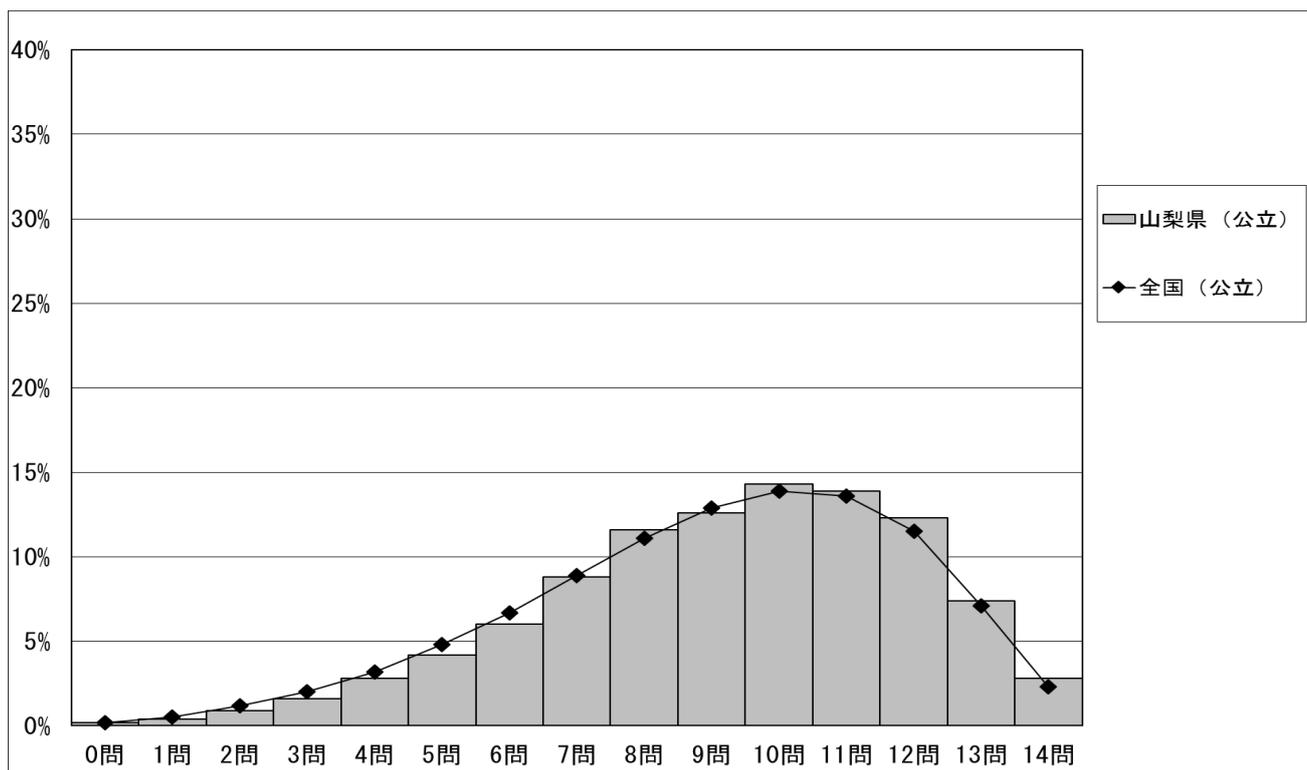


集計結果

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
山梨県 (公立)	6,052	9.2 /14	66	10.0	2.7
全国 (公立)	903,157	9.0 /14	64.6	9.0	2.8

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率 (%)	
			山梨県 (公立)	全国 (公立)
全体		14	66	64.6
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	81.5	79.8
	書くこと	3	59.1	57.1
	読むこと	4	48.8	48.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	4	76.6	75.1
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	4	58.0	56.0
	話す・聞く能力	3	81.5	79.8
	書く能力	3	59.1	57.1
	読む能力	4	48.8	48.5
	言語についての知識・理解・技能	4	76.6	75.1
問題形式	選択式	6	64.4	63.9
	短答式	4	76.2	74.4
	記述式	4	58.0	56.0

正答数分布グラフ





問題別集計結果

問題番号	問題の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	山梨県(公立)	全国(公立)	山梨県(公立)
1一	話し合いでの司会の発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する	1オ				○				○			90.2	89.7	0.1	0.2
1二	話し合いでの発言について説明したものとして適切なものを選択する	1エ				○				○			93.6	92.5	0.2	0.2
1三	参加者の誰がどのようなことについて発言するとよいかと、そのように考えた理由を書く	1オ				○	○					○	60.8	57.1	2.3	3.4
2一	意見文の下書きを直した意図として適切なものを選択する		2エ					○		○			26.3	24.8	0.2	0.3
2二	意見文の下書きの構成の工夫について、自分の考えを書く		2オ			○	○					○	77.9	74.5	6.1	8.5
3一	「呼吸をのみこんだ」の意味として適切なものを選択する			1ア					○	○			44.5	43.7	0.3	0.4
3二	「喝采してやる」と「とった」のそれぞれについて、誰の動作なのかを選択する			1ウ					○	○			58.2	58.7	0.3	0.4
3三	「反対の結果を呈出した」について、このことが分かる「黒」の様子を文章の中から抜き出す			2イ								○	72.2	71.0	5.7	7.3
3四	「吾輩」が「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしているかや、そのような接し方をどう思うかを書く			1オ		○			○			○	20.2	20.5	21.8	24.1
4一①	漢字を読む(拙ばして)			2(1)ウ(7)					○	○			97.5	97.5	1.3	1.5
4一②	漢字を読む(詳細)			2(1)ウ(7)					○	○			90.3	88.8	2.4	2.3
4二	「随時」の意味として適切なものを選択する			1(1)イ(6)					○	○			73.6	74.0	1.1	1.1
4三	「行く」を適切な敬語に書き直し、その敬語の種類として適切なものを選択する			2(1)イ(7)					○	○			45.0	40.3	1.6	1.7
4四	事前に確かめておきたいことについて相手に失礼のないように書く		2ウ			○	○					○	73.2	71.9	7.8	9.7



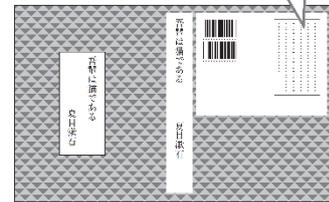
課題の見られる設問

3 (4)

3 次は、夏目漱石の作品『吾輩は猫である』の木のカーパーに書かれている「紹介」と、「文章の一部」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

紹介

中学教師の吾沙弥先生の家で養うす猫「吾輩」から見れば、世の中は全くもって滑稽なもの。周囲の様子を観察し、極度に評価する。ユーモアあふれる長編小説である本作は、漱石が三十八歳のときに発表して以来、多くの読者に愛されてきた。今なお、多くの人の共感を呼ぶ名作。



文章の一部

「(こ)までのあらずし」 吾沙弥先生の家で養うすことになった猫の「吾輩」は、ある日、家の裏にある茶臼で黒猫の「黒」と出会う。「黒」は大きな体格で、車座(人力車を引く人)に倒われている乱暴猫である。それ以来、「吾輩」はたびたび「黒」に出くわすようになる。

ある日、例のごとく吾輩と黒は暖かい茶臼の中で寝ころびながら、いろいろな雑談をしていると、彼はいつもの白猫話をも新しそうにくりかえしたあとで、吾輩に向かって下のごとく質問した。

「おめえはいままでに鼠を何びきったことがある。」

智識は黒よりもよほど発達しているつもりだが、腕力と勇氣にいたってはとうい黒の比較にはならないと吾輩はしっていたものの、この問いに接したときは、さすがにきまりがよくはなかった。けれども事実が事実で、いつわるわけにはゆかないから、吾輩は、

「実はとらうと思うって、またとらない」と答えた。

黒は、彼の鼻の先からびんとつばつばつしている長いひげをびりびりとふるわせて、非常に笑った。元来黒は白猫をするだけにとどこか足りないところがあって、彼の気配を感じたようにのどをころもろらして謙聴していれば、はなはだ御しやうしい猫である。吾輩は彼と近づきになつてからすぐにこの呼吸をのみこんだから、この場合にも、なまじいおれを弁護してまずまず形勢を悪くするのも感である、いっそのこと彼に自分の手柄話をしゃべらしてお茶をにごすにしくはないと、思案を定めた。そこでおとなしく、

「君などは年が年であるから、だいぶんとつたろう」と、そそのかしてみた。

四 「紹介」に「緑部」様々に評価する」とありますが、「文章の一部」では、「吾輩」は「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしていますか。また、あなたは、そのような「吾輩」の接し方をどう思いますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 「文章の一部」から、「吾輩」が「黒」を評価している表現を引用した上で、「吾輩」が「黒」にどのような接し方をしていることが分かるのかを書くこと。

条件2 条件1のような「吾輩」の接し方について、あなたの考えを具体的に書くこと。

解答類型と反応率

解答類型		山梨県	全国	正答
(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。				
①【文章の一部】から、「吾輩」が「黒」を評価している表現を引用して書いている。				
② ①で引用した表現から、「吾輩」が「黒」にどのような接し方をしていることが分かるのかを書いている。				
③ ②のような「吾輩」の接し方について、自分の考えを具体的に書いている。				
1	条件①、②、③を満たして解答しているもの。	20.2	20.5	◎
2	条件①、②を満たし、条件③を満たさないで解答しているもの。	2.3	2.1	
3	条件①、③を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの。	0.3	0.3	
4	条件②、③を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの。	46.7	44.6	
99	上記以外の解答	8.6	8.5	
0	無解答	21.8	24.1	

分析と課題

- ・ ものの見方や考え方が表れている部分を明確にすることに課題がある。
- ・ 引用の仕方についての知識に課題がある。

1番多い誤答は解答類型4で反応率は46.7%である。約半数の生徒に、問われていることがよく理解できず、「評価」している部分を文章の中から見付けられないことや、引用の仕方に問題があることが考えられる。

ものの見方や考え方が表れている部分を明確にして、自分の考えをもつようにするためには、「構造と内容の把握」や「精査・解釈」の学習過程を通して理解したことを他者に説明したり、他者の考えやその根拠などを知ったりするような指導を行うことが必要となる。その上で、改めて自分が文章をどのように捉えて精査・解釈したのかを振り返ることで自分の考えを確かなものにするように指導することが大切である。

その際、第1学年〔知識及び技能〕(2)「イ比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使うこと。」との関連を図り、引用の仕方について理解を深めるように指導することも大切である。

授業改善の POINT

1 学年の学習で...

「少年の日の思い出」で優れた表現だと思う部分をスピーチしよう。

【C読むこと(1)オを目標として言語活動を設定】

構造と内容の把握

精査・解釈

考えの形成・共有

読むことの学習過程

学習過程を通して理解したことを基にしながら、言語活動を充実させ、目指す資質・能力を確実に育もう！



私は、エーメールの部屋に入ってから、家に戻るまでの表現が印象に残りました。



私は、最後の場面のちょうを一つ一つ取り出してつぶす部分がいいと思います。



後半の「僕」とエーメールの会話も好きだけど、前半の「私」のセリフも、好きです。

言語活動は設定されているが… **Before**

文章をどのように捉えたのが

曖昧な意見の発表

ストーリーを読んで感じた、漠然とした課題に対する意見を発表している。明確な根拠を基に[精査・解釈 工の指導事項]、考えを形成する活動になっていない。

指導の工夫

話し合いの観点を明確にすることで

ものの見方や考え方が表れている部分を明確にして、自分の考えをもてるようにする



みなさんが考える優れた表現とは、どのようなものですか。具体的な表現も取り入れてスピーチしましょう。説明するときは、必ず本文を参照するようにしましょう。

教科書〇ページの〇行目を見てください。私は、「盗みをしたという気持ちより、自分がつぶしてしまった…」の表現が優れていると思います。理由は、「僕」のちょうに対する考え方が…

私も、「僕」の考え方が伝わる優れた表現に注目しました。私は、最後の文の「ちょうを一つ一つ…」の部分が…

やっぱり「僕」のちょうに対する思いが強すぎたからこうなったのだなあ。



After
文章を読んで理解したことを基に、自分の考えを発表



本文中の様々な描写に注目して、具体的な描写を根拠に自分の考えを伝える活動になるよう工夫されている。



生徒の考えが確かなものに



実施生徒数	設問数	全国との差
5, 847人	28問	1.1

分類		区分	設問数 (問)	全国との差
問題の内容	基礎 応用	基礎	24	1.2
		応用	4	1.2
	領域	音声言語	5	-0.1
		説明的文章	7	0.7
		文学的文章	4	1.4
		言語事項	12	1.8
評価の 観点	話す力・聞く力	5	-0.1	
	書く力	5	1.0	
	読む力	9	1.0	
	言語についての知識・理解・技能	12	1.8	
単元別	話の内容の聞き取り	5	-0.1	
	説明的文章の内容・要旨の理解	3	0.1	
	説明的文章の構成・展開	1	0.9	
	文学的文章の内容・主題の理解	2	1.5	
	心情の理解	2	1.1	
	漢字の読み書き	6	0.9	
	漢字・語句の知識	2	4.3	
	文法・敬語・表現	4	2.0	
	活用	3	1.3	
問題形式	選択式	16	0.9	
	短答式	9	1.5	
	記述式	3	1.2	



通し 番号	設問内容	基礎応用	出題形式	全国との 差
1	話し合いのテーマを選ぶ	基礎	選択式	0.0
2	宮田さんの意見の述べ方を選ぶ	基礎	選択式	0.3
3	森田さんの意見の内容を選ぶ	基礎	選択式	0.2
4	手塚さんと大石さんの意見の述べ方を選ぶ	基礎	選択式	0.7
5	司会者の話し合いの進め方を選ぶ	基礎	選択式	-1.4
6	漢字の読み(資料を丹念に読み込む。)	基礎	短答式	6.5
7	漢字の読み(友達に頼られる。)	基礎	短答式	0.0
8	漢字の読み(優勝候補との実力差を悟る。)	基礎	短答式	0.2
9	漢字の書き(アジア諸国とのぼうえきが盛んだ。)	基礎	短答式	5.3
10	漢字の書き(ひたいに汗が光る。)	基礎	短答式	-5.1
11	漢字の書き(わたゆきが降る。)	基礎	短答式	-1.0
12	歴史的かなづかいを現代かなづかいに直す	基礎	短答式	4.6
13	正しく文節に分けているものを選ぶ	基礎	選択式	0.7
14	正しく単語に分けているものを選ぶ	基礎	選択式	2.4
15	正しい部首名を選ぶ	基礎	選択式	4.2
16	接続詞の働きを選ぶ	基礎	選択式	0.2
17	図の内容と合っているものを選ぶ	基礎	選択式	-1.9
18	段落の役割を正しく説明しているものを選ぶ	基礎	選択式	0.9
19	文章の内容をまとめた文の空欄に入る言葉を書き抜く	基礎	短答式	1.9
20	文章についてのまとめの空欄に入る言葉を書く	応用	記述式	0.1
21	文章の表現の特徴として適切なものを選ぶ	基礎	選択式	1.5
22	登場人物の心情について説明している部分を書き抜く	基礎	短答式	1.6
23	登場人物の心情を選ぶ	基礎	選択式	1.5
24	登場人物の心情をまとめた表の空欄に入る言葉を書く	応用	記述式	0.8
25	漢字の部首を選ぶ	基礎	選択式	4.3
26	メモの原稿の特徴を選ぶ	基礎	選択式	0.3
27	意見文の原稿の特徴を選ぶ	応用	選択式	0.9
28	意見文の原稿の空欄に入る言葉を書く	応用	記述式	2.6



【正答率が低い問題 下位3問】

通し番号	基礎応用	出題形式	全国との差
24	応用	記述式	0.8
設問内容	登場人物の心情をまとめた表の空欄に入る言葉を書く		
課題及び授業改善の手立て	「読むこと」の領域において、登場人物の心情の理解に課題がみられる。 ⇒文学的な文章の学習において、言葉を手がかりにしながら文脈をたどり、登場人物の相互関係、心情の変化、行動や情景の描写などに注意しながら読むように指導することが大切である。		
通し番号	基礎応用	出題形式	全国との差
28	応用	記述式	2.6
設問内容	意見文の原稿の空欄に入る言葉を書く		
課題及び授業改善の手立て	「読むこと」及び「書くこと」の領域において、資料から読み取った内容を根拠として、自分の考えを書くことに課題がみられる。 ⇒説明的な文章の学習において、資料などの、いくつかの情報の中から、自分の考えを説明する上で根拠となる情報を選んで説明することや、その情報が自分の考えを支える上で適切かどうかを考えることを指導することが大切である。		
通し番号	基礎応用	出題形式	全国との差
26	基礎	選択式	0.3
設問内容	メモの原稿の特徴を選ぶ		
課題及び授業改善の手立て	「読むこと」の領域において、目的に応じて、文章の特徴を捉えることに課題がみられる。 ⇒文章全体において中心となる内容を明らかにした上で、その内容について、比較や分類、関連付けなどの情報の整理の仕方に基づいて、まとめていく指導をすることが大切である。		

【全国平均と差がある問題 上位3問】

通し番号	基礎応用	出題形式	全国との差
6	基礎	短答式	6.5
設問内容	漢字の読み(資料を丹念に読み込む。)		
通し番号	基礎応用	出題形式	全国との差
9	基礎	短答式	5.3
設問内容	漢字の書き(アジア諸国とのぼうえきが盛んだ。)		
通し番号	基礎応用	出題形式	全国との差
12	基礎	短答式	4.6
設問内容	歴史的かなづかいを現代かなづかいに直す		



【全国平均と差がある問題 下位3問】

通し番号	基礎応用	出題形式	全国との差
10	基礎	短答式	-5.1
設問内容	漢字の書き（ひたいに汗が光る。）		
課題及び授業改善の手立て	「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 ウ 漢字に関する事項（旧学習指導要領）」の領域において、漢字を書くことに課題がみられる。 ⇒日常の学習や生活の中でも、必要に応じて辞書などを活用して漢字の意味や用法を確認し、漢字の正しい読み書きを行う態度と習慣を養うことが大切である。		
通し番号	基礎応用	出題形式	全国との差
17	基礎	選択式	-1.9
設問内容	図の内容と合っているものを選ぶ		
課題及び授業改善の手立て	「読むこと」の領域において、文章の内容・要旨の理解に課題がみられる。 ⇒説明的な文章の学習において、段落の要点や文章の要旨を捉える中で、文章中で用いられている図や表が本文にどのように関わっているのかを考える学習を設定していくことが大切である。		
通し番号	基礎応用	出題形式	全国との差
5	基礎	選択式	-1.4
設問内容	司会者の話し合いの進め方を選ぶ		
課題及び授業改善の手立て	「話すこと・聞くこと」の領域において、話の内容の聞き取りに課題がみられる。 ⇒「話すこと・聞くこと」の学習において、司会の進め方や話し合いの記録の仕方などを確認し、話題や方向を的確に捉え、自分の考えをもちながら参加するよう指導することが大切である。		



【国語の学習に関する意識調査 結果 全国との差(ポイント)】

質問 番号	質問内容	よくあてはまる	ややあてはまる	あまり あてはまらない	まったく あてはまらない
1	質問したりアドバイスし合ったりして 思いや考えを伝え、先生や友だち、地 域の人と進んで交流しようとしてい る。	2.9	2.5	-2.8	-1.4
2	友だちが書いた文章や話したことを参 考にして、自分にはない新しい考えや 自分とは違う考えをもとうとしてい る。	6.3	-0.7	-3.4	-0.9
3	自分が書いた文章や話すときの原稿を 見直して、理由が書けているか、も との文章を踏まえているか、構成がし っかりしているかなどを振り返ってい る。	4.6	-0.1	-1.8	-1.2
4	言葉を選んだり工夫して使ったりし て、きめ細かな心の様子や情景を伝え ようとしている。	5.2	0.1	-3.1	-0.7
5	本で読んだことを参考にして、学校や 家庭の学習や生活の場面で、より良 くなるよう工夫している。	4.9	0.0	-1.4	-1.7
6	敬語や丁寧語に、どのような心が込め られているかを考えている。	8.3	-3.5	-2.4	-0.5
7	はっきりと正確に伝わるように、違う 言葉を使ったり文章を書き直したりし ている。	6.2	-0.8	-2.8	-0.7

課題の見られる設問 5 (4)

自分が伝えたいことについて複数の資料の中から情報を取り出し理由を考える。解答は、「なぜなら」に続くように、90字程度で書く。

県の正答率と全国との差

県正答率 40%以下 全国との差 +2.6ポイント

分析と課題

- ・「なぜなら」に対応する文末にせず、解答した生徒は、根拠や理由を述べる際の表現の仕方や語句の使い方に課題がある。
- ・資料に書いてある事実のみを解答した生徒は、読み取った情報を目的や意図に応じて活用することに課題がある。
- ・資料の情報を用いずに解答した生徒は、読み手に分かりやすいように根拠を明確にして書くことに課題がある。

1

学年の学習で...

本や資料から文章や図表などを引用して根拠を示し、自分の考えを書く活動を行う際に・・・ 【書くこと(2)ア】

「なぜ〇〇は□□なのだろうか」という課題を決めて、自分で探した資料を基に考えを書こう。【B書くこと(1)オを目標として言語活動を設定】

自分の考えが読み手に伝わる文章になっていますか。

僕の書いた意見文を読んでみて、考えが伝わりやすいかどうか意見を聞かせてほしいのだけど。

資料と考えの関係性はどうか確認し合ってみましょう。

図書室のこの資料を付け足して説明したけれど、どう思う？

たくさんの資料が取り上げられていて、いいと思うけれど、ただ資料の内容を書いているだけだと、考えとどうつながっているかが少し分かりにくい気がするな。資料を読んでどう思ったのかも書いてみたら？

〇〇君の意見は、□□だよ。このグラフの資料を示せば、説得力が増すと思うよ。私は、この資料の内容を引用したけれど、引用部分の量は多すぎないかな...

そうか！資料を自分がどう捉えたのか、資料についての自分の考えも加えて説明してみよう。ありがとう。

**授業改善の
POINT**

取り出した情報が、自分の伝えたい根拠としてふさわしいか検討したり、取り出した情報について自分なりの考えを加えたりする学習活動を取り入れよう。